

編集・企画

八幡平ふるさと会 広報委員会
〒120-0024
東京都足立区千住閑屋町17-15-1-1412
TEL/FAX 03-3870-7760

第3回

◆みんなの癒しの場◆ 八幡平ふるさと会の集い

「ふるさと」に思いをよせて、楽しいひとときを過ごしませ
んか！

平成二十一年六月七日(日)、午前十一時から、「虎ノ門パス
トラルホテル」にて、「第三回八幡平ふるさと会」の集いを開
催します。

地元八幡平市の田村市長はじめ、来賓の方々が出席予定で
す。皆様に楽しんでいただけますよう、郷土芸能や福引抽選会、
懐かしい歌などの他、郷土の物産販売を企画しております。

平成21年度 「第3回八幡平ふるさと会」の集い

日時：平成21年 6月 7日(日)
午前11時00分～(受付:午前10時30分～)

場所：虎ノ門 パストラルホテル(新館1F)「鳳凰」
東京都港区虎ノ門4-1-1
電話 03-3432-7261(代表)

会費：9,000円 (子供同伴者は12,000円)

ふるさとへの集いで元気を分かち合おう

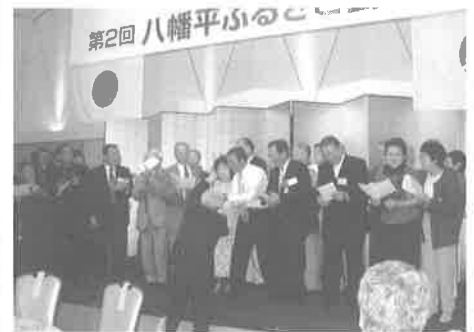
実行委員長 村上 幸司

本年はまれに見る世界的な
大不況の真つ只中にあります。

「八幡平ふるさと会」の会員の
皆様におかれましても、例外な
くこの「大不況」と闘っておら
れることと存じます。この様な
時こそ「何クソ」と闘志を燃や
して頑張つて来たのが東北人、
なかならず「八幡平魂」であろ
うかと思えます。私達役員一同
もこの「大不況」と闘いつつも、
楽しく魅力に満ちた「ふるさと
の集い」を企画すべく全力をあ
げております。

この集いで人生の喜びや悩
みを語り合い、友人へ知人へと
勇気を与え、勇気を貰いなが

とび入り指揮者の元、皆で合唱

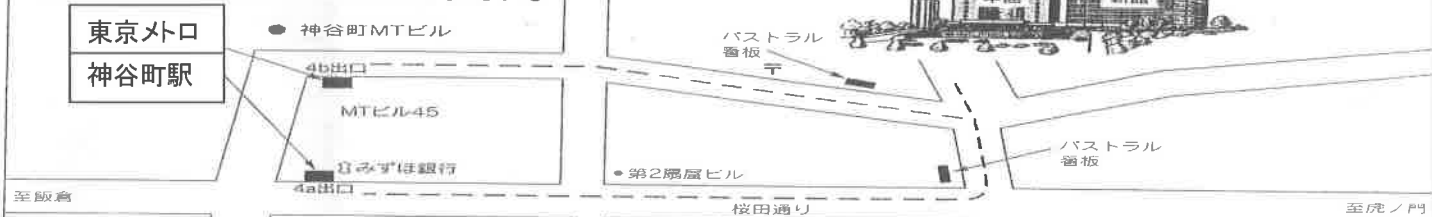


ら、明日への生きる力がはぐく
めるような、有意義な「ふるさ
と会」を実現したいと願つてお
ります。

この集いの恒例になりました
「ふるさと伝統芸能」の方々が
今年も馳せ参じてくれます。ま
たふるさとの味・おふくろの味
を販売する「郷土物産店」や地
元企業にご協賛いただき、地元
の特産品や温泉・ホテル等の宿
泊券が当たる抽選会等々、盛り
沢山ご用意致しております。

たくさんの方々にご参加いた
だきますようよろしくお願い申
上げます。

テレビ東京
出口は4aまたは4bをご利用下さい。



主要駅からのご案内

- * 東京駅→霞ヶ関駅(東京メトロ丸の内線から日比谷線乗り換え)
- * 新宿駅→霞ヶ関駅(東京メトロ丸の内線から日比谷線乗り換え)
- * 渋谷駅→JR 恵比寿駅→(東京メトロ日比谷線)
- * 池袋駅→霞ヶ関駅(東京メトロ丸の内線から日比谷線乗り換え)

東京メトロ
神谷町駅下車
出口(4a、4b)

平成20年度の「八幡平ふるさと会」活動状況

<20年>

- 4月 6日 広報委員会(府中)・第2回ふるさと会会報検討会
- 4月13日 八幡平ふるさと会役員会(秋葉原)
- 4月18日 県連ゴルフ同好会(御徒町)
- 5月11日 八幡平ふるさと会・役員会(秋葉原)
- 5月25日 岩手県人の集い(京王プラザホテル)
- 5月30日 八幡平市ふるさと会役員会(パストラルホテル)
- 6月 1日 八幡平ふるさと会総会(パストラルホテル)
- 6月11日 県連10周年記念ゴルフ大会(栗石ゴルフ場3名参加)
- 6月16日 八幡平市訪問(会長)
- 7月 6日 第2回八幡平ふるさと会反省会(秋葉原)
- 7月11日 県連ゴルフ同好会(東京事務所)
- 7月17日 県連合同幹事会(東京事務所)
- 8月 2日 世田谷区民祭り物産展(有志)
- 8月15日 八幡平ふるさと会ゴルフコンペ(安比高原)
- 8月15日 八幡平夏祭り(有志)
- 9月10日 県連合同幹事会(東京事務所)
- 10月 3日 県連ゴルフ同好会(東京事務所)
- 10月14日 県連10周年記念ゴルフ大会(紫 CC あやめ)
- 10月22日 八幡平市物産店(いわて銀河プラザ)
- 10月25日 八幡平市物産店(埼玉県川口市)
- 12月14日 八幡平市ふるさと会役員会(秋葉原)
- 12月16日 八幡平市物産店(いわて銀河プラザ)

<21年>

- 2月 7日 県連・新春の懇親会(銀座ライオン)
- 2月 8日 八幡平ふるさと会役員会(秋葉原)
- 3月13日 八幡平市訪問(会長)
- 3月22日 八幡平ふるさと会役員会(秋葉原)

「八幡平ふるさと会」総会に向けて

会長 王藤 修

八幡平市出身の皆様、御健勝のこととお喜び申し上げます。ふるさと会も皆様のご協力

で、第一回、第二回とも二百名以上の出席で盛大に開催することができました。第三回も前回以上の出席を目標に準備を進めております。

八幡平市から、田村市長、瀬川議長他幹部の方々のご出席をいただき、現況の報告と懇親を深めたいと思います。

八幡平市出身の皆さんの親睦とふるさととの交流を深め、思い出話に花を咲かせて下さい。大勢の皆様のご出席をお待ちしております。

第二回八幡平ふるさと会で

皆様からいただきました十二万二千九百二十二円は、安代

地区の大雨災害義援金として、市に寄付、大変感謝されました。今年も募金をよろしくお願い致します。

平成二十年度

「ふるさと会」の集いで熱演



西根地区平館の地元中学生による「岩手山神社山伏神楽」

葉落帰根も果たせず「ふるさと会」で会う瀬が楽しみ

高橋 直治

員皆々様の努力に感謝を申し上げます。

八十路も、とうに過ぎた長い人生の中で色々な「集い」に参加してきましたが、『ふるさと会』ほど和やかな雰囲気、親密な集いは他に見られない。

その昔、NHK名司会者高橋圭三アナウンサー(岩手県花巻市出身)の「ヤアー、ドーモドーモ」が始まる「全国のご自慢」は一世を風靡したものである。わがふるさと会も「地域の者同士の会話」「ヤアーヤアージエジェー」「また会えダナー」の二言三言で再会の嬉しさの感情の全てが伝わる。

戦友の集い、企業関係のOB会の集い...等、懐かしさの情感はあっても人それぞれ、階級社会の名残で、

「ふるさと会」での再会とは雲泥の差がある。

さらに、「屋号」を名乗ればコンピュータも何も要らず、親戚縁者等その系統までもストレートに判るほどの、今流で言えば、プライバシーの侵害に影響しかねない明快過ぎるほどの紹介になる。気兼ねなく、気取らずシャベる(喋る)言葉の端々(忘れかけている懐かしい方言も)、これこそがふるさとである。

中国の言葉の「葉落帰根」一葉が落ちて根に帰る。「他郷をさすらう者も、落ち着く先は故郷である」と云います。八十路を過ぎた今なお、さすらいの旅を続けている私など、帰るべくも帰れない宿命的な欠落人間、此の広い関東で「ふるさと会」で年に一度の会う瀬を楽しみに、「ジエジェー、また会えダナー」と喜び合いたいものである。

合併したことによって更に「日本一」が増えた我が郷土。雨よけホウレン草の日本一、安代の生産高日本一を誇るリンドウに、素晴らしい雪質の安比スキー場と日本代表選手の輩出、滝不動、白坂観音堂、日本名水一〇〇選の湧出量、最大を誇る金沢清水、岩手山に焼走り溶岩流と国際交流村、七時雨

山、等々名所旧跡の数々、それ等が自慢のできる我が「ふるさと」である。

唯一つ残念なことは、石川啄木の名は、全国津々浦々に知らわたっているが、日本仏教界の大御所、恩賜賞受賞に輝く東慈寺「木村泰賢先生」を偲ぶ顕彰が埋もれている事である。

八幡平市特産品情報

※地酒わしの尾 (大更地区)

文政12年(1829年)創業(180年前)の酒銘「鷲の尾」は、その昔岩手山(旧名岩鷲山)に大鷲が住んでいたことから、その山の麓にある酒蔵という意で名づけられました。「蔵人の酒」「北窓三友」「雄飛」、又古代米から作る「あさむらさき」、冬限定のしぼりたて原酒は絶品です。東京での販売は銀座のいわて銀河プラザで購入できます。お問い合わせは(株)わしの尾☎0195-76-3211へ



《ふるさと納税に八十九万五千元》

八幡平市のまちづくりを応援する寄付金制度「ふるさと納税」に、平成二十年度は八幡平ふるさと会の皆様をはじめとする十五人から総額八十九万五千元が納付されました。

市は、市のキャッチフレーズ「農（みのり）と輝（ひかり）の大地」の実現に向け、二十一年度の二事業に使い道を決定。八幡平市の輝かしい発展を願い、市民の郷土愛を育むとともに、市民の一体感を醸成する為、「市民歌制定事業」と「市民憲章看板設置工事」を実施します。ふるさと納税は、皆さんが応援したい

と思う自治体への寄付金相当額が、現在住んでいる自治体の個人住民税などから控除される制度。遠く離れたふるさとを大切にしたい、発展のために貢献したいという気持ちをかたちにしようとするものです。国内で個人住民税を納めている人であれば、誰でもこの制度を利用することができます。

市は、二十一年度もふるさと納税を受け付け、一万円以上を寄付していただいた方には特産品をお贈りします。ですので、ご検討をお願いいたします。

※詳しくは八幡平税務課へ (0195-76-2111)

《地元選手がインカレで大活躍》

第82回全日本学生スキー選手権大会（インカレ）は、平成21年1月12日から18日までの7日間、八幡平市で開催されました。本市での開催は第75回大会以来、7年ぶり。白銀を舞台に、アルペン（安比高原スキー場）、距離（田山クロスカントリーコース）、複合・ジャンプ（田山ジャンツェ）の各種目で、大学生による熱戦が繰り広げられました。

開会式は12日、西根地区体育館で行われ、選手、役員など約1300人が参加。三笠宮寛仁さまが「今日は日本にスキーが伝わったスキーの日。競技を通し立派な日本人になってほしい」とお言葉を述べられました。

八幡平市出身の選手たちも地元の大きな声援を背に活躍をみせ、早稲田大学の畠山長太選手（曲田）がノルディック複合で準優勝する等多くの入賞を果たしました。



《国内初の赤色リンドウを開発》

八幡平市花き研究開発センターは、平成20年9月末に国内で初めて赤い花を咲かせるリンドウ品種の開発を確認しました。赤いリンドウは、ニュージーランドとの技術交流により開発に成功。八幡平市での露地栽培が可能となり、初出荷は平成23年の夏頃を見込んでいます。

国内でのリンドウ品種は青紫色が主力で、ピンク、白も生産されています。仏専用として需要が高い青紫色のほか、結婚式などで用途拡大が見込まれる赤色加わることで、国内生産3割を占めるなど日本一を誇る「安代リンドウ」の市場拡大に弾みがつきそうです。



《荒屋新町商店街で体験工房開催》

荒屋新町商店街は平成20年1月1日、商店街に賑わいを創出し、地域活性化につなげようと「ぶらっと一日体験工房」を始めました。

これは、大量生産・大量消費が進む中、消費者に地域に古くから残る製造者の伝統や技を体験してもらいながら、手作りの良さやぬくもりを感じる製品を見直してもらおうと開催。体験型観光振興事業として、観光客の増加も見込まれます。

◇メニュー：豆腐作り・味噌作り
安比塗の絵付けなど
9種類

◇場所：商店街の各店舗

◇開催日：毎月1回（日曜日）

◇体験料金：1500～3000円

◇時間：1時間半～2時間程度



八幡平へお越しの際は、ぜひ、ぶらっと一日体験工房を楽しんでみませんか！

※詳しくは八幡平商工会安代支所（0195-63-1001）まで。

《平成の百姓一揆 in 八幡平市》

八幡平の農業振興協議会は3月8日、八幡平総合運動公園体育館で「平成の百姓一揆 in 八幡平市」を開きました。これは、衰退した日本の農業を再生させ、地域に活気を取り戻す方向があるのかを議論し、日本の農業を再生していく手段を探ろうと開催したものです。資材高騰や後継者不足など農業情勢が厳しさを増す中、政党の代表者を招いた討論会を実施。日本農業を憂える市内外の農業や消費者団体、労働組合などから約千人が結集し、デモ行進などで、八幡平市から日本農業の再生を強くアピールしました。

討論会のコーディネーターは岩手大学農学部の本村伸男教授。政党に対し「資材、肥料、飼料の高騰」「農畜産物の価格低迷▽耕作放棄地拡大」「食料自給率向上」などの課題をただし、生産者と消費者の視点から、農業のあり方を考えました。



還暦後の健康白書

佐藤 芳美

少年の頃の我が家の家計は情けない程貧しかった。私は兄弟五人

で長兄とはひと回りも離れた三男坊。しばらく雑貨店をやっていたがうまくいかず閉店。農家でない為、戦前、戦後の食糧難時期をともに受け、学校の弁当は、稗粟、いも等入りご飯が当たり前。おかずは味噌漬大根で、ご飯にしてみた味噌の味が懐かしい。

この頃の貧弱な食生活で古稀を無事クリア出来た事を喜び、親からもらったDNAにお礼を言いたい。あの頃の山道を歩いた事や手伝いが結果的には体力増強になったようだ。貧しい中で高校を卒業できたのは二人の兄達の教育費援助のおかげだ。

①最初の病氣



会社の定年行事の日に、左眉毛付近にオデキ(帯状疱疹)が出来、二週間薬づけ治療。目に近いので視神経に菌が入ったら失明の恐れありとの事だったが異常なし。しかしあのカサブタが異様に真っ黒で治るまでサイズと重量が変わらないのが印象深い。また発見が遅れて苦労した人の話もよく聞く。高齢者に限らず若い

人でも発症する恐れがあり、発症場所が背中、胴や肩周り等とどこにでも出るとか。発見が遅れると神経痛が残るそう。

②その二の病氣

還暦を迎えた半年後脳梗塞で検査入院。朝目覚めた時、右人差し指他二本の指先にシビレ感あり。寝違えたかと思っただが変化がなく、そのうちに歩くと吐き気が出る程。予定のゴルフをやめ直ぐに病院へ。検査の結果は異常なく、主治医が「スライスで良かったね」と云っていたのが印象的。ゴルフ場で救急車の世話にならずに済み、障害や後遺症に悩まされる事もなくラッキー。約四、五年後には手のシビレ感もなくなった。私の教訓は、ビールが水分と思うな、酒は程々に楽しむべし。

③その三の病氣

この三年後に大量出血(貧血症状)。内視鏡での検査で十二指腸からの出血と判明。サンプリングの結果、ピロリ菌が多いとのこと。ピロリ菌撲滅用の薬を服用し完治した。皆様は大丈夫ですか？

④その四の病氣

平成二十年の八月、息子家族と北海道旅行の時のケガ。最終日の夕方、千歳空港近くの公園で休憩し、立ち上がるうとした時転倒、

顔面を負傷、マスク姿で帰途へ。しかし、手が全く出ていない状態で転倒は異常だと気になり、翌日病院へ急行。運とは恐ろしい。特に心配ないとのことだったが、会計の時に落とした小銭を拾おうとしてグラツとなり再び診察室へ。心電図検査で不整脈の恐れあり都立病院を紹介される。脈が数拍も休む症状が認められ、これは失神状態になる恐れありと当分の間は車の運転は中止。確かにこの数カ月前から、気分が悪いことが時々あった。この報告書を前日の病院へ持参し、今服用している降圧薬を即時中止。更に応急的に脈を速くする薬を服用、その後体調は実に良い。都立病院の主治医からはペースメーカーを勧められたが、検査の結果、不整脈の兆候が認められず、ペースメーカー挿入は直前に中止。先生方の最適な処置・対応に助けられ、ただ多謝。お陰様で明るくさわやかな正月を迎えられた。この所スコアも悪化した為ゴルフは中止、只今はカラオケを楽しんでいる。どうやら長期間服用の降圧薬と加齢が悪さをしたようだ。

以上病氣に関わる実体験を記したが、皆様方に少しでも参考になればと思っている。

この間家族には心配と迷惑をかけた上、支えてもらったことに感謝するのみ。還暦を過ぎた方々は体調不良を感じた時は、手遅れにならないよう、直ぐ医者に診てもらおう事が肝要だ。私は脳梗塞で入院した時から、血液サラサラ用薬を服用していたが、肝機能の数値がジワジワ上昇。先生に「酒量を減らしたのに何故？」と聞いた所、「血液サラサラなら小児用でも」と言われ、以降この薬を服用している。健康診断の記録も何時もかかりつけ医者に確認してもらい、常に自分の体に関心を持っていると、このような薬害等の未然防止も可能であり、長生きの仲間入り出来ているのかもしれない。

南部富士カントリークラブ



参加自由のゴルフの会 参加者募集!



①八幡平ふるさとゴルフの会

期日...8月15日(土)

場所...岩手県

「安比高原GC」

②第11回岩手県人連合会 ゴルフ大会

期日...10月13日(火)

場所...千葉県

「紫CCあやめコース」

◆連絡先

八幡平ふるさとゴルフの会

◆責任者・小野沢 栄治

TEL・FAX

03-3870-7760

携帯電話

090-1540-5856

未曾有の危機について

伊藤 彰

金融市場の収縮、実体経済の低迷、雇用の不安、政治の不在...未曾有の危機ですが、元々金融工学と政治力学で作られた壮大な虚構の世界が必然的に破綻したのかもしれない。証券化やレバレッジで実態の百倍に膨らました金融に、我先に乗った輸出産業の過剰生産体制。正義や改革として語られたものが、時系列で整理してみると打算と蓄財の方便に過ぎなかった姿が垣間見えます。古の人が語るように奢れる者久しからず。謙虚に他山の石としたいものです。ともあれ地球の温暖化とは逆に世界経済が氷河期のような厳しい状況ですが、緑と水が豊富で耕す耕地があり、多様な地域と真面目で勤勉な国民がいれば恐れる事はないのでは...耕作放棄地や森林の再生による地域の雇用創出から始めて、更に地域を活性化